

四倉高校版 デュアルシステムについて

デュアルシステムとは？

デュアル = ドイツ語で「並行して行う」という意味

「デュアルシステム」の定義

学校教育と並行して企業等での体験的な教育を行うことにより、地域社会を担う未来人材を育成するシステム



学校と企業等が連携し、生徒を育てる教育制度

インターンシップとの違い

○インターンシップの位置付け

よりよい進路決定のための**学校行事や総合的な探究の時間の一環**



○デュアルシステムの位置付け

独立した教科であり、教育目標に基づく年間計画に従って実施され、**単位として認められる**
※評価をし、成績をつける

福島県内での実施状況



デュアルシステム設立の背景

【社会全般の現状】

新規高卒者の早期離職率が増加している

【企業等の現状】

新規高卒者の職業観や勤労観が十分とはいえない

【四倉高校の現状】

地域と連携した体験的な学びが不足しており、生徒が職業や進路について地域の状況に立脚した具体的なビジョンを構築できていない

地域ぐるみで生徒の学びを支援するシステムの構築

四倉高校版デュアルシステムとは

目標

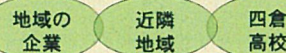
社会人としての知識・技能・心構えを修得した**地域の未来を担う人材育成**

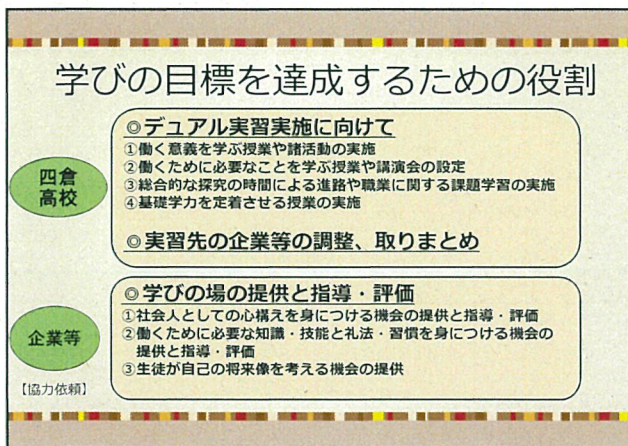
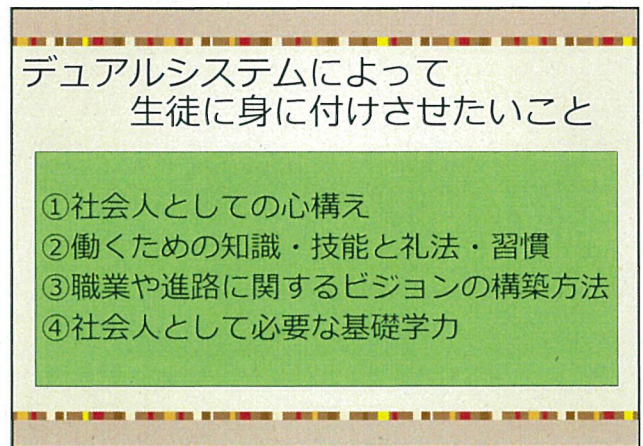
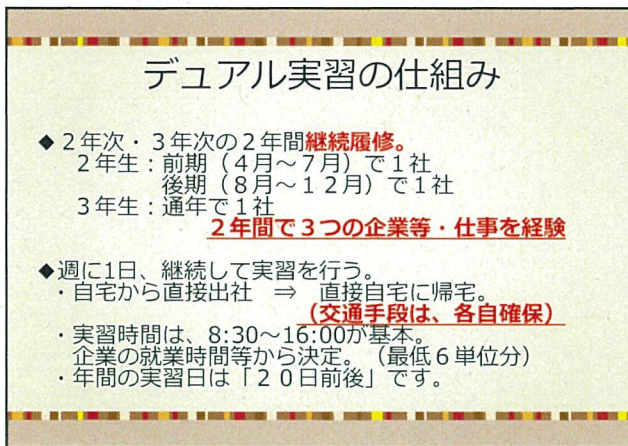
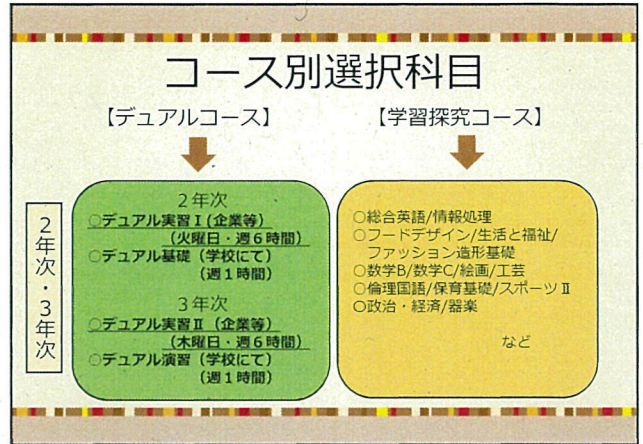
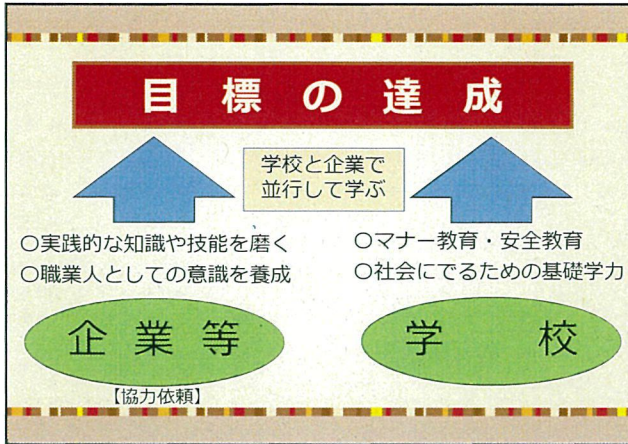
目的

【企業等】 望ましい職業観・勤労観をもち、地域社会で活躍できる未来人材の育成
【四倉高】 望ましい職業観・勤労観にもとづいた自らの在り方や生き方を考える力の育成

概観

地域ぐるみで、子どもたちの学びを支援するシステム





	学校	企業
令和4年度 実習先決定までの流れ		
4月	企業等へ説明	学校からの説明
5月	生徒向け説明会	学校からの説明
6月	科目選択説明会(デュアルコースについての説明)	
7月	希望調査票回収	
9月	デュアル実習受け入れ登録書の配付	
10月	デュアル実習受け入れ登録書・企業概要の回収	デュアル実習受け入れ登録書・企業概要の提出
12月	校内選考	
12月	企業等の担当者との面談(個人カード持参)	学校の担当者との面談
1月	企業等担当者との面談(学校担当者が同席)	生徒との面談(学校担当者が同席)
1月	企業等と協議(必要に応じて)	学校と協議(必要に応じて)
2月	実習生徒の確定(電話にて連絡)	実習生徒の確定(電話にて連絡)
2月	実習依頼文書の発送	デュアル実習受け入れ承諾書を学校へ提出
3月	企業等の担当者との実習の詳細について打合せ(2月～3月)	学校の担当者との実習の詳細について打合せ(2月～3月)